

お聴かせください!!

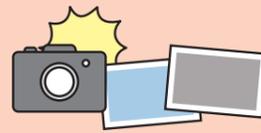
広報広聴特別委員会に議会および市政に関する市民の皆さまのご意見・ご提案などをお聴かせください。

詳しくは、市公式ウェブサイトをご覧ください。

※市の事業内容などで、回答が必要なお問い合わせについては、各担当課へお願いします。



募集 表紙写真を募集します!!



「あま市議会だより」をさらに身近に感じていただき、親しまれる紙面となるよう、市民の皆様から表紙に掲載する写真を募集します。
詳しくは、市公式ウェブサイトをご覧ください。



スマホ・タブレットでも議会放映を!!

■ケーブルテレビ「クローバーテレビ」生中継
※デジタル111チャンネルにて放映しています。
(当日午後7時から再放送あり)

■インターネット議会録画中継のページ
(一般質問、議案質疑および最終日の採決の様態を録画配信しています。
開催日のおおむね10日後に会議の録画映像を配信します。)

<https://ama-city.stream.jfit.co.jp/>



委員長 山内 隆久
 副委員長 佐藤 貞夫
 委員 柏原 功夫
 野中 幸夫
 毛利 尚義
 横井 敏夫
 伊藤 嘉規
 八島 堅志

■広報広聴特別委員会
 (委員は議席番号順)

※日程は変更となる場合があります。

12月19日(木)	12月12日(木)	12月11日(水)	12月10日(火)	12月4日(水) 5日(木)	11月27日(水)
閉会	建設産業委員会	厚生委員会	総務文教委員会	議案質疑 一般質問	議案説明 開会
討論・採決					

開議時間 午前10時

12月定例会予定

あま市議会だより

2024年
12月
第58号



朝焼けの七宝焼アートヴィレッジ (撮影場所：七宝焼アートヴィレッジ 5月撮影 撮影者：安田隆一氏)

- P2 9月定例会のあらまし
- P3 一般会計補正予算
- P3 令和5年度各会計決算審査の概要

- P10 市政を問う (11議員が一般質問)
- P18 議案等審議結果



9月定例会のあらまし

8月26日から
9月19日
(25日間)

令和5年度の決算の認定について、本会議や常任委員会において会計ごとに慎重な審議・審査を行い、認定しました。

その他、市長から条例改正、一般会計補正予算など9件が提案され、全て原案のとおり可決しました。陳情1件を採択し、議員提出の意見書1件を可決しました。なお、請願1件は不採択とし、継続審査になっていた請願1件は引き続き継続審査と決定しました。

義務教育費国庫負担制度の堅持及び 拡充を求める意見書を可決

国の関係機関に意見書を提出しました。

タブレット導入

あま市議会では、9月定例会よりタブレット端末を導入しました。

効果として、将来的に紙資料をなくしていくことにより、用紙とコピーの経費として年間約27万円と、その準備に係る職員人件費として年間約41万円の経費の削減を見込んでいます。



講習会の様子

防災訓練実施

8月26日、9月定例会初日終了後に防災訓練を行いました。

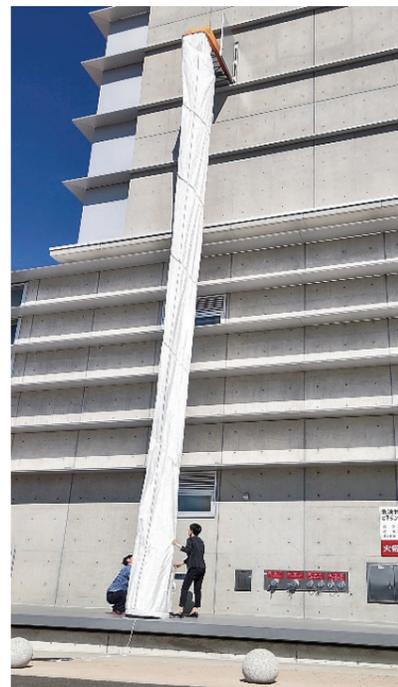
議場でのシェイクアウト訓練、議場から庁舎の外への避難訓練の後、垂直降下型の避難器具の使い方を学びました。



シェイクアウト訓練中



避難器具の設置（屋内）



避難器具の設置（屋外）

一般会計補正予算



(第3号)

一般会計に、9億941万1千円を追加し、総額を356億5482万2千円とする。



予防接種事業費
1億3519万7千円増額

内容 新型コロナウイルス感染症が予防接種法のB類疾病と位置付けられたことにより、定期の予防接種として実施する。

問 B類疾病とは。
子ども健康部長 政令で定めるものが定期接種の対象となり、市町村長による接種勧奨や接種に対する努力義務がない。

問 接種する人の自己負担額は。
子ども健康部長 4000円の予定。



令和5年度各会計決算審査の概要

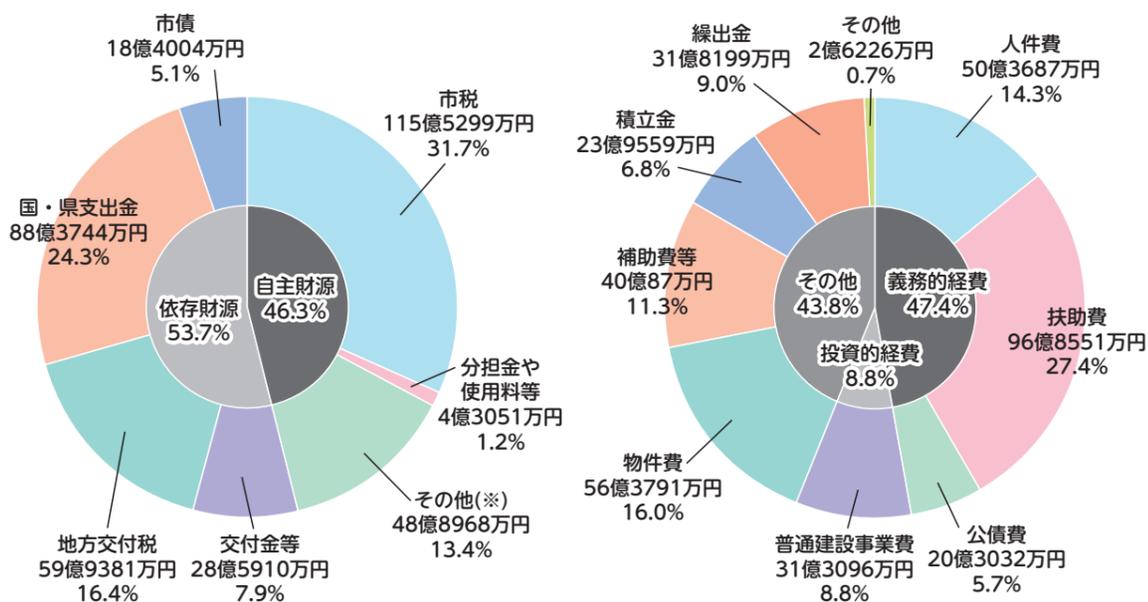
各会計別決算額

区分			歳入額	歳出額
一般会計			364億356万7177円	353億6228万3092円
特別会計	国民健康保険		77億3807万9893円	76億7400万7823円
	市営住宅管理事業		5737万1955円	5710万3816円
	介護保険	保険事業勘定	67億7959万7165円	66億3922万8454円
		サービス事業勘定	1085万5726円	1085万5726円
後期高齢者医療		25億2213万5004円	25億1213万5368円	
合計			535億1160万6920円	522億5561万4279円
区分			収入額	支出額
企業会計	水道事業	収益的収支	8億3337万7845円	8億1248万4751円
		資本的収支	1億2693万9566円	2億7738万956円
	簡易水道事業	収益的収支	4825万1461円	4988万5187円
		資本的収支	106万8072円	305万5572円
	下水道事業	収益的収支	11億2237万1680円	10億8869万5289円
		資本的収支	13億2943万4600円	16億3764万7107円
病院事業	収益的収支	7億1695万7266円	5億8724万9475円	
	資本的収支	4億7442万4764円	5億2111万4061円	

一般会計決算の内訳

歳入 364億357万円

歳出 353億6228万円



※歳入、歳出の円グラフの金額は、端数を調整しています。

※歳入のその他は、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入のことです。

用語	解説
自主財源	市が自主的に収入できる財源
依存財源	国など他の公共団体から受け入れる財源
義務的経費	支出が法令などで義務付けられ、任意に削減できない性質の経費
投資的経費	各種社会資本整備など、支出の効果が長期にわたる経費
地方交付税	公共サービスに格差が生じないよう、国が地方公共団体の財政力を調整するために交付するもの
国・県支出金	国や県からの補助金など
市債	市が歳入の不足を補うために発行する債券
扶助費	障がい福祉や高齢福祉、児童福祉など、社会保障制度の一環として、対象者に対して支給される経費
公債費	市が借り入れたお金の返済に使われる費用
普通建設事業費	道路、学校、公園などの公共施設の建設や用地取得などに必要な経費
物件費	人件費、扶助費などを除く、支出の効果が短期で終わる費用
補助費等	各種団体に対する助成金や一部事務組合への負担金など
繰出金	一般会計と特別会計、または特別会計間で支出される経費

一般会計決算

主な質疑

地域公共交通検討調査費

問 地域公共交通会議の開催は1回だが、住民意見は十分に取り上げられたのか。

企画政策課長 令和5年度のルート改定に向けて、令和3年度、4年度に計7回会議を開催した。その際に要望を可能な限り取り入れて見直しを行った。

問 A I技術を導入した運営方法の改善や、新たな仕組みを取り入れるなどの内容は話し合われたのか。

企画政策課長 A Iバスやデマンドバスについての検討はしていない。



市役所のバス停

市民活動推進事業補助金

問 対象であるが申請する機会がなかった団体がある可能性はあるか。

企画政策課長 この補助金について、それぞれ事業によって対象となる団体は決まっているので、対象となる団体で漏れのある可能性はない。

公正職務推進費

問 内部通報があった件数は。また、その後の措置は。

建設産業部長 1件。通報を受けた後、弁護士などの第三者で構成する公正職務審査会を開催し、通報対象事実の調査、審査を行った。

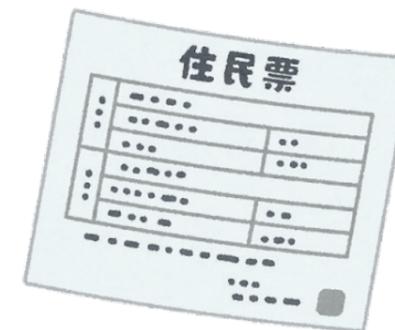
コンビニ交付サービス導入事業費

問 市外のコンビニからの申請件数は。

市民生活部長 3月11日から31日までの期間で206件、市内のコンビニからは396件。

問 全体の交付枚数に対するコンビニ交付割合は。

市民生活部長 10.2%。



住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金

問 先着順だったが、申し込みの状況は。また、この方法では不公平が生じないか。

市民生活部長 交付申請件数は82件で、9月11日の時点で予算額に達し、その後、6件問い合わせがあった。本補助金では当該年度内での事業完了が必須となっているため、先着以外の方法は業務に支障を来すと捉えている。

地域生活支援事業費

問 扶助費(補助)の中で更正訓練費給付事業が大幅に増額になった理由は。

福祉部長 これまで制度に該当することを知らなかった人がさかのぼって申請するケースが7件あったため。

問 制度を知らなかった人はどのように知ったのか。

福祉部長 相談支援事業所に制度について情報提供したため。

主な質疑

ヤングケアラー支援事業費

問 ヤングケアラーの実態は。

子ども健康部長 ヤングケアラーとして特定した児童、生徒は確認できていない。

問 アンケート調査の結果は。

子ども健康部長 ヤングケアラーの認知度を調査するもので、ヤングケアラーの当事者となり得る小学3、4年生では約9割、小学5、6年生や中学生では7割弱がヤングケアラーという言葉を知らない、またはよく知らないと回答した。また、教職員でも同様の回答が1割を超えていた。

保育所等送迎バス安全装置設置事業費

問 公立保育園と私立認定こども園とで安全装置の価格は同額か。

子ども健康部長 1台当たりの価格は、公立保育園では12万2760円、私立認定こども園では17万5000円。

問 差があるのはなぜか。性能面では差がないのか。

子ども健康部長 公立保育園については、入札の結果、価格が下がったため。性能については、国のガイドラインに沿った要件を満たしたものになっている。



市立保育園送迎バス

運営費／保育園費

問 保育士の会計年度任用職員の報酬は、近隣市町村と比較してどうか。

市長公室長 時間単価の上限額を比較すると、本市は低い結果。

問 引き上げの検討はしたのか。

市長公室長 調査・研究を始めた。

がん患者アピアランスケア支援事業費

問 アピアランスケア用品の実勢価格は。

子ども健康部長 令和5年度の申請に添付された領収書によると、ウィッグが平均10万4433円、乳房補正具が平均3万1768円。

問 補助の上限額の2万円と差が大きい、市独自で補助額を増やすことは難しいのか。

子ども健康部長 考えていないが、他の自治体の動向を注視する。

住民税非課税世帯物価高騰対策給付金給付事業費

問 未申請の世帯の数とアプローチ方法は。

福祉部長 177件。2月と3月に申請勧奨通知を郵送した。宛所不明で届かない世帯については臨戸調査を行った。

交通安全プログラム事業費

問 財源内訳で一般財源の額が当初予算と比較して大幅に増えている理由は。

建設産業部長 本事業は、国の交付金を活用して進めていたが、国からの交付額が要望額に対して約69%となった。しかし、通学路の安全確保は喫緊の対応が必要と判断し、一般財源を充てて実施したため。



カラー塗装工事を施工した通学路【七宝町伊福】

観光振興推進費

問 あま市観光協会補助金の実施事業に対する検証と評価は。

建設産業部長 本市の観光マップつながルートあまなどを増刷し、本市への観光交流人口の増加に一定の効果があった。また、観光イベント事業として、夏のあまを満喫するスイーツガイド「あまなつ」事業を実施し、参加事業者アンケートで全ての参加事業者より来年度も参加したいとの高評価を得られた。

賛成討論(要旨)

後藤幸正議員

新庁舎が開庁し、3か所に置かれていた庁舎が1つになり、役所の機能が効率化され、市民の利便性が増し、また住民票の写しなどがコンビニ交付できるようになり、利便性の向上が図られた。まだまだ不十分ではあるが、住民ニーズに対応し、計画的に持続可能な行政運営が推進できたと評価する。

建設部門では、名古屋津島線バイパス整備の進捗に合わせて、都市計画道路安松鷹居線整備を計画的に進めることができ、市内交通循環の改善に向けた整備が進められ、地域住民の利便性が図られて有効な施策であった。

以上のことから賛成する。

近藤みどり議員

妊婦検診事業費で新生児聴覚検査費用を助成したことで、聴覚障害の早期発見、早期治療につなげることができたことや、予防接種事業費の帯状疱疹ワクチン接種では、50歳以上を対象に費用の一部を助成したことで接種しやすくなり、発症予防、重症化予防が期待できたことなど成果が見られた。

美和中学校体育館の改築工事や小中学校の老朽化が進む施設の改築工事を行い、児童生徒の快適な教育環境を確保する事業や、排水路の清掃・改築工事や排水機場ポンプ設備工事など、浸水被害を未然に防ぐための整備など、地域住民の安全な生活環境を確保する事業もしっかりと行われた。

以上のことから賛成する。

学校教育関係事業費補助金

問 甚目寺中学校の中学校修学旅行事業の補助額が他校と比べてかなり多い理由は。

教育部長 甚目寺中学校の修学旅行は、台風による大雨の影響で帰りの新幹線が運休となり延泊が必要となったため宿泊費用などが増額した。この費用を加入していた保険からの保険金で賄おうとしたが、それでもなお不足が生じたので本補助金により補填したため。



反対討論(要旨)

野中幸夫議員

企業誘致のために福田川左岸道路の拡幅工事を行ったが、おかしなことに、工事に着手した18日後に監理業務が始まっている。工事を請け負った業者は、監理業者の指示に従って、工事を進めていくと思っていたが、こうした在り方が正しいと言わんばかりの答弁だった。企業誘致は何が何でも進めていくという状況となっている。とても残念なことばかりが生まれており、とてもこの認定案を認めることができないので、反対する。

八島堅志議員

本市では巡回バスによる地域公共交通についてのでこ入れが一切なかったという点を訴える。

巡回バスの限界が既に露呈している中で、他の公共交通手段の検討が一切されていないという市政運営のスタンスは大きな問題。75歳以上の高齢者が毎日安心して自由に出掛けられる公共交通の体制をつくるのが、本市のまちづくりの重点課題。健康で元気でいられるまちづくりの基礎となる公共交通の抜本的見直しを一切行わずに、置き去りをし、令和6年度以降にもその流れを引き継いでいない本決算には反対する。

採決
結果

賛成多数により、
認定。



デマンド交通【注1】運行実施についての請願書、継続審査

経過

デマンド交通運行実施についての請願書は、6月定例会で継続審査とすることになったため、引き続き総務文教委員会で審査することとなりました。そのため委員会では、8月に名城大学理工学部社会基盤デザイン工学科松本幸正教授を招いて、「地域公共交通の現状と求められる姿」をテーマに研修を行いました。



総務文教委員会での審査結果

デマンド交通や巡回バスに限らず地域公共交通には多くの手法があることから、あま市に適した地域公共交通の在り方について一層の調査・研究が必要であるため継続審査とする。

総務文教委員長より閉会中の継続審査申出書が提出されたため、本会議では、この請願を継続審査とすることについて審議しました。

継続審査とすることに賛成する討論（要旨）

横井敏夫議員

前回、継続審査としたのは、しかるべき知識が必要と考え、真摯に向き合うためであり、デマンド交通を否定したわけではない。委員会では、学識経験者を招いて講義を受け、現状の地域公共交通の利点、問題点の見識を深めることができた。また、一部の委員とデマンド交通の実証試行運転を行っている自治体に行って話を聞いたりして、地域公共交通は地域の特性に合わせた設計が必要であることが分かってきた。

現状では、どのような人がどのように地域公共交通を使うか、実際に使っている人の分析、ニーズについての調査、研究はされておらず、デマンド交通が唯一の解決策であるとは言えない。ましてや当局に委ねて判断を仰げばよいというものではない。

近年、マイナンバーカードを利用したMa a S【注2】やスマートモビリティのような交通分析にたけた仕組みなども考えられ、地域公共交通にはさまざまな手法がある。本市に適した地域公共交通について、一層の調査研究が必要で、結論はまだ出せないの、請願書の継続審査について賛成する。

【注1】デマンド型交通…小回りの利く車両で運行され、バス停を細かく設置することができる予約型の交通手段。タクシーとバスの中間のような使い方ができる。

【注2】Ma a S（マース）…地域住民や旅行者一人一人の移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済などを一括で行うサービス。



足立詔子議員

委員会では、学識経験者を招いて講義を受けた。その中で、地域公共交通の現状と求められる姿について、県内の事例として地域住民による高齢者の移動支援が示されたことにより、このことも研究をしたほうがよいのではないかと考えるようになった。

令和5年度の決算では、巡回バスには8,113人の利用者がいる。一方的にデマンド交通のみを採用する請願を採択するのではなく、巡回バスの利用者の声を聞くこと、そして、支援する仕組みの構築を検討することが議会として大切ではないか。

よって、デマンド交通や巡回バスに限らず、地域公共交通には多くの手法があることから、本市に適した地域公共交通の在り方について、一層の調査研究をする必要があるため賛成する。

毛利尚義議員

私個人で、導入している自治体へ行ったり、議員などに聞いたりして、使っている感想を聞くことで、それぞれの地域によって、どちらがよいというのは異なっているということ、また、本市においても、巡回バスがいいのかデマンド交通がいいのかは、今後ますます議論を深めていく必要があると感じた。

前回、継続審査となった後、市の地域公共交通会議に参加している学識経験者からの講義を受けたが、それ以外にも第三者の目線での意見も聞く必要があるのではないかと。今回の請願を前に進めるためにも、やはり中立の立場の人の御意見を聞く、あるいはもっとも費用やサービスの向上を本当に見込めるのかどうかといった踏み込んだ議論、検討をしていくことを提案し、継続審査に賛成する。

継続審査とすることに反対する討論（要旨）

野中幸夫議員

前回、継続審査とした理由は、デマンド交通と巡回バスそれぞれにメリット・デメリットが考えられることから、市民にとって有用な公共交通の在り方を調査・研究する必要があるためとしているが、審査のための委員会を開いたのは9月定例会が間近になってからで、先の見通しもなく継続審査の申し出が行われたことが明らかになった。

継続審査をすることではなく、採択することが求められているので、継続審査の申し出に反対する。

松下昭憲議員

この請願を採択したらすぐにデマンド交通をやるのではない。テーブルに着いているものとみんなで話し合おうと言っている。

前田豊光議員

高齢者や免許証を返納した人が、今の地域公共交通では非常に不便だと。特に蜂須賀の西の方の花木地区では、そこまでも巡回バスが来ない。蜂須賀のバス停まで出向くのにかなり時間がかかるということで、皆さんからいろんな要請をもらっている。この件については1日も早く何とかしてもらいたい。

デマンド交通だけではなかなか難しいと思うが、いい方法で早く進めてもらいたい。継続審査だが、3カ月たってもこの状態。1日も早くやってもらいたい。この思いだけ。

八島堅志議員

今回、委員会として学識経験者の講義を受けた。その中で、公共交通の今後の在り方について、移動を確実に保証すべきだという考えの下、3点言及された。

1点目は、誰でも乗ることができる、手頃であることやバリアフリーであること。2点目は、どこでも乗ることができるということ。3点目は、好きなときに乗ることができること。

この3点について考察すると、1点目については、今の巡回バスでは、バス停まで500メートル歩かなければいけないのでバリアフリーには程遠いが、デマンド交通であれば解決できる。2点目については、巡回バスはいまだに通っていない地域もあるが、デマンド交通ではこれを解消することができる。3点目については、当局が予算の兼ね合いでやってもらえばいいことなので、巡回バス、デマンド交通ともに実現できる。

ですので、これ以上調査するというよりは、定時定路線では難しいことが明確になっており、議論すべきは、デマンド交通なのかタクシーへの補助ということで、他の交通手段を広く議論するというフェーズにはない。

市議会が市民の声を明確に、即座に届けることは、立ち止まった当局を前進させるための一番の手段である。即座に採択することを求めて継続審査に反対する。



賛成多数により、閉会中の継続審査とすることに決定。

市政を問う 11 議員が質問

各議員の顔写真の下に二次元コードを掲載しています。この二次元コードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の一般質問動画をすぐに視聴することができます。

維新の会

毛利 尚義 議員 ……11ページ

- ① 不登校への対応拡大を
- ② 教員の負担軽減について
- ③ スクールソーシャルワーカーについて

志結会

森 耕治 議員 ……11ページ

- ① 学校での履物について

志政会

伊藤 嘉規 議員 ……12ページ

- ① 都市計画道路について
- ② 都市計画税について

志政会

山内 隆久 議員 ……12ページ

- ① あま市の巨大地震の対応について

志結会

後藤 幸正 議員 ……13ページ

- ① 多様なジェンダー意識への職員の対応は
- ② 職員の残業及び休日出勤について

日本共産党

野中 幸夫 議員 ……13ページ

- ① マイナ保険証について
- ② 生活保護行政について
- ③ 交通安全対策について

市民改革クラブ

八島 堅志 議員 ……14ページ

- ① 避難所運営に市も積極介入を
- ② スマホ対応で待たない迷わない行政手続きを

※会派は届出順。会派名は以下のとおり表記しています。

日本共産党(日本共産党あま市議団)、公明党(公明党あま市議団)、新政会(新政会)、維新の会(維新の会あま市議団)、市民改革クラブ(市民改革クラブ)、志政会(志政会)、志結会(志結会)、無会派(無会派)



公明党

柏原 功 議員 ……14ページ

- ① あま市における防災力の強化を

新政会

石田 良雄 議員 ……15ページ

- ① フードロスについて
- ② 美しい環境づくりについて

公明党

近藤 みどり 議員 ……15ページ

- ① 子育て支援について

無会派

美濃島 絢太 議員 ……16ページ

- ① 新型コロナワクチンの問題について
- ② 防災について



維新の会
毛利 尚義 議員

一問一答方式



不登校への対応拡大を

問 不登校児童生徒数は、

教育部長 令和5年度は小学校176名、中学校199名。

問 サポート体制は、

教育部長 学校に校内教育支援室、教育相談センター内に教育支援室、今年度より各中学校区にスクールソーシャルワーカーを1名ずつ配置している。

問 民間のフリースクールに通った日は登校扱いになるのか。

教育部長 基本的には出席扱いとなるが、学習内容の確認をしている。

問 今以上の対応を行う予定は、

教育部長 スクールソーシャルワーカーが担任と併に家庭訪問をし、その児童、生徒の学習環境の改善に努める。

問 電話での欠席連絡が負担とも聞く。

欠席連絡をオンライン化する予定は、

教育部長 令和7年9月に導入予定。

問 当事者との意見交換の場は、

教育部長 ビリブにおいて、保護者同士が意見交換をする場を設けている。それ以外にも、児童、生徒、保護者に支援団体のことを広く周知するとともに、支援団体や不登校経験者、その保護者を交えた集いの場を提供したい。

問 集いの場とは、

教育部長 年明けの2月ごろに開催する予定で、支援団体などとの交流の場をしたい。

教員の負担軽減について

問 自治体間でタブレット端末の機種やアプリが違うと異動した先生は操作を覚え直す必要がある。海部教育事務所管内で統一するための協議の場は、

教育部長 海部地区教育長会議で議題が上がったが、児童、生徒にもメリットがないと統一は難しい。

問 異動直後でも円滑に授業が行えることは児童、生徒へのメリットでは、

教育部長 次回の更新のときに各学校へ調査を行い、選定の参考にしたい。

学校での履物について



志結会
森 耕治 議員

一問一答方式



問 中学校の上履きが靴、スリッパと差があるのはなぜか。

教育部長 甚目寺中学校のみシューズで、他の4校がスリッパとなっている。

問 過去に調査を行ったが理由は不明。

教育部長 災害時などにスリッパで緊急避難をすることについての考えは、

教育部長 緊急避難ではスリッパよりもシューズの方が校内の避難経路途中や屋外での安全性が高いと考える。

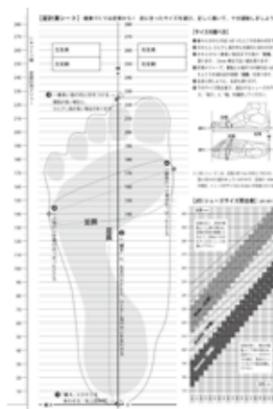
市長公室長 階段での避難もシューズなどは迅速に動くことができ望ましい。

問 災害時のことを考え、上履きをシューズに統一してはどうか。

教育部長 児童会、生徒会で議論してもらったとともに、各学校において教員の他に保護者や地域住民の代表、民生委員などで組織される学校運営協議会で提案、検討を進める。

問 日本人は草履(げた)などを履いていた歴史的背景から、欧米先進国と比べて靴への意識が低い。小中学校、保育園、幼稚園でのバレーシューズは60年以上変わっていない。指定の白いものばかりでなく、足育効果の高い靴や、色も含めてもう少し自由度をという声もある。「足育」という観点から履き物の大切さについて現在の認識は、

教育部長 過去の答弁のとおり、足育は足に着目した新しい視点での健康づくりとされており、小中学生の発育段階で体の発達のためには重要と考えるという認識は現在も変わっていない。



足計測シート【出典:日本教育シューズ協議会】

多様なジェンダー意識への職員の対応は



志議会
後藤 幸正 議員
一問一答方式



問 今回の職員配置で市民のさまざまなジェンダー意識に対応できるのか。
市長公室長 ジェンダー意識に対応できるように研修を各部課長と各課の代表職員に受講させている。受講した職員はその内容を報告する復命書を作成し、それに研修資料を添付して課内全員に回覧しているのので、受講していない職員にも内容は周知されている。

問 災害時での職員配置の男女比率は。それで市民のさまざまなジェンダー意識に対応できるのか。
市長公室長 災害時の職員配置の男女比率は、大規模な災害が発生した場合

は全職員で災害対応するため、全職員の男女比率である男性50・2%、女性49・8%となる。
また、災害時の避難所は、避難した人が中心となって運営してもらうこと

になり、避難所運営マニュアルを各指定避難所に備えている。マニュアルには、女性目線からの意見などが反映されやすいように、避難所運営に当たる人に女性を3割以上選出してもらうよう記載している。市職員は男性女性同数となるよう参集している。
職員は常にジェンダー意識を持ち、固定概念に縛られることなく職務に当たっている。また、女性用の物資の受け渡しや女性からのニーズを聞き入れやすいように役割分担も配慮している。

職員の残業及び休日出勤について

問 部局ごとの1人当たりの残業時間、休日出勤はどのくらいになるのか。
市長公室長 令和5年度の主な部局での1人当たりの時間外は、約10から20時間、同じく休日出勤日数は、月平均で1回未満から2回程度と確認している。



志議会
伊藤 嘉規 議員
一問一答方式



都市計画道路について

問 西今宿東条線と新居屋上菅津線、道路と八尻付近の交差点辺りの工事は一体いつになったら終わるのか。
建設産業部長 令和7年3月を目標としていると県から聞いている。

問 交差点改良が終わった暁には菅津地区の巡回バスのコースの変更を検討できないか。
市長公室長 地域公共交通会議の中で検討する。

問 五条高校線について平成30年9月定例会で一般質問したが、その後の経過は議会答弁がおざなりになっているのではないか。
建設産業部長 都市計画道路の整備は多くの予算と時間が必要。本市の厳しい財政状況では、複数の都市計画事業を同時に行うことは困難な状況にある。

問 須成七宝稲沢線の森南から富塚ま

では大変危険なので整備が必要では。
建設産業部長 危険箇所を把握し、交通安全対策の実施などを県へ要望する。

都市計画税について

問 都市計画税の概要の詳細説明を。
市長公室長 公共下水道の汚水や雨水、都市計画道路、都市公園など一定の事業に使う目的税。都市計画区域内の土地と家屋が課税対象。県内54市町村のうち46市町で条例を制定、北設楽郡を除くと海部地域の5市町村のみ条例未制定。固定資産税と同様に住宅用地や市街化区域農地に対する課税標準の特例措置が適用される場合がある。

問 都市基盤整備をしっかりとやれば土地の評価が上り、固定資産税が上がって都市計画税は必要なくなるのでは。
市長 義務的経費が上がっていく中、一般財源から道路整備や公園整備ができなくなる。下水整備を雨水、汚水を

含めて早急にやらなければいけない。本市の発展、未来を見据え、都市計画税を導入するほか発展の道は開かない。

マイナ保険証について



日本共産党
野中 幸夫 議員
一問一答方式



問 令和6年12月2日から、マイナ保険証でなければ医療機関で受診できなくなるのか。
市民生活部長 令和6年12月2日以降は新たに被保険者証を発行できないが、

現行の被保険者証は令和7年7月31日まで使用できる。マイナ保険証を保有していない人には、資格確認書を郵送するので従来どおり受診できる。
問 資格確認書とはどういうものか。
市民生活部長 マイナ保険証を保有していない人が従来どおり医療機関を受診できるように、被保険者証の代わりとして交付する。申請は不要。

問 マイナ保険証を持っていなくても医療機関にかかれるので、何の不安もないが、資格確認書の形・記載内容は。保険医療課長 現行の被保険者証と大きな記載内容の変更はない。

問 特別養護老人ホームなどに入所している人がマイナ保険証を提示することができないときの改善点はあるか。
保険医療課長 関係する代理人でも対応できる。後日マイナ保険証を提示する対応も通知が来ている。

問 マイナ保険証で医療機関を受診する際、資格情報のお知らせが必要か。
市民生活部長 資格情報のお知らせは、マイナ保険証保有者が自身の被保険者資格を簡易に把握できるようにするもので、単体では被保険者証として使用できない。

問 マイナ保険証を持って、なおかつ資格確認書を持って行かなければ、医療にかかることができないという非常に不便な状況だが、何でこんな仕組みになっているのか。また、国民健康保険税を滞納した市民への対応は。
市民生活部長 医療機関に出すのはマイナ保険証だけ。マイナ保険証で読み取れない場合に資格確認書が必要になるので、できれば持つて行くという国からの指導が来ている。短期保険証はなくなる。

あま市の巨大地震の対応について



志議会
山内 隆久 議員
一問一答方式



問 今夏の巨大地震注意とは何だったのか。
市長公室長 日向灘で地震があり、気象庁が「南海トラフ地震臨時情報」を発表した。南海トラフ想定震源域でマグニチュード7.0以上の地震が発生した場合「巨大地震注意」、マグニチュード8.0以上の地震が発生した場合「巨大地震警戒」が発表される。

問 市の臨時情報への対応状況は。
市長公室長 巨大地震注意発表の即日市災害対策本部を設置し、職員延べ22名で第2非常配備体制を取り、情報収集し、避難所開設などの対応に備えた。翌日に災害対策本部は解いたが、危機管理課で警戒体制を継続し、全職員に「あま市地域防災計画」の再確認と有事に備えるよう周知した。

問 東海地震、東南海地震への対応は。

市長公室長 東海地震、東南海地震、南海地震は震源域で分けたもので全て南海トラフ地震想定震源域に含まれるので、市地域防災計画、地震・津波災害対策計画に基づいて対応する。加えて、東海地震については大規模地震対策特別措置法による対応がある。

問 地震はいつか必ず襲来する。今後に備えるべきことは。
市長公室長 自助、共助、公助。各家庭で非常食や飲料水の備蓄を。市は職員の防災意識の高揚を図り、準備点検を実施し、避難所生活環境の改善、早期の復旧に努める。



起震車による地震の体験



新政治家 石田 良雄 議員 一問一答方式



問 小中学校の食べ残しの年間量は。 **教育部長** 令和5年度は、小学校では16.6トン、中学校では10.4トン。

問 年間に廃棄に係る金額は。 **教育部長** 保育園の分などを含めて、令和5年度は308万円。

問 廃棄を減らす取り組みは。 **教育部長** 献立検討会で学校の取り組みを情報共有したり、また児童・生徒がポスターを作り啓発したりしている。 **問** 廃棄する食品を、飼料、肥料、バイオエネルギーで再利用している自治体もあるが、本市は。 **教育部長** 基目寺地区分はクリーンパーク新川へ搬入し、肥料として再生利用している。七宝・美和地区分は海部地区環境事務組合の八穂クリーンセンターへ搬入し、焼却処分となっている。 **問** 飼料、肥料、エネルギー化を拡充

する考えは。 **教育部長** 今後調査、研究をしていく。 **問** 子ども食堂やフードバンクを活用し、食品ロス、廃棄量削減のためにも飲食店やスーパーに向け、情報を発信していくべきでは。 **商工観光課長** フードドライブ事業について、市商工会と連携し、市内の飲食店、スーパーなどに対して会員通知などで情報発信を図っていく。

問 昨年度、フードドライブ事業は市社会福祉協議会が行ったが、今年度は。 **商工観光課長** 実施すると聞いている。

美しい環境づくりについて

問 ごみの収集場所に、本市以外の自治体の袋でごみが出ているが。 **市民生活部長** 認識している。

問 近隣住民にいろいろ対処してもらっているが、市の対策、取り組みは。 **市民生活部長** 搬出の通報があり次第現地を確認し、搬出者特定のための証拠探索や注意喚起シールの貼付などの対応をしている。

避難所運営に市も積極介入を



市民改革クラブ 八島 堅志 議員 一問一答方式



問 自治会長、副会長が自主防災会長を兼務している自治会は幾つか。 **市長公室長** 42自主防災会のうち24自主防災会が兼任している。

問 災害時における福祉面の配慮など、対応が複雑化する中で求められるものも増え、兼務の負担が大きいと聞く。地域の担い手不足への考えは。 **市長公室長** 区長と自主防災会長の兼任は避けてもらうよう毎年お願いしている。引き続き専任をお願いしていく。

問 避難所には要配慮者として、障がい者、女性、子ども、けが人、病人、外国人など、さまざまな人が集まるが、その運営は、自治会、自主防災会、住民が主体となって職員と協力体制を築くところ。現体制で対応可能だと考えているか。 **市長公室長** いろいろな場面を想定し、

避難所の運営について検討していく。 **問** 41カ所の指定避難所ごとに内部の配置図を作成して、最低限のモデルとなる基準を市民に示しては。 **市長公室長** 施設ごとのレイアウト図例があると避難所運営を行うのにも即座に対応できることもあるので、調査、研究していく。

スマホ対応で待たない迷わない行政手続きを

問 各証明書の発行を公式LINEから申請できるようにしては。 **市長公室長** LINE上で完結するシステムを調査研究していく。 **問** 公式LINE上に市の道路、側溝、公園や雑草などの通報ボタンの設置は。 **市長公室長** 検討していく。

問 紙での避難所利用者登録に加えて、デジタルでの申請手段も確保しては。 **市長公室長** デジタル化も検討をする。 **問** 教育現場では学校と保護者との連絡はどのような手段で行っているのか。 **教育部長** 主に電話で行っている。令和7年9月に専用アプリを導入予定。



公明党 近藤 みどり 議員 一問一答方式



問 費用助成している乳幼児健診は。 **子ども健康部長** 生後1カ月児・3〜4カ月児・6〜10カ月児・1歳6カ月児・3歳児健診と2歳児歯科健診、新生児聴覚検査を実施している。

問 1カ月児と5歳児の健診を実施する市町村へ国の助成事業が今年から始まった。今後の対応と導入の見解は。 **子ども健康部長** 1カ月児健診は国が示している内容が拡充していることから、県医師会と協議を進め実施できるよう取り組んでいく。5歳児健診は子どもの特性を早期に評価し、特性に合わせた適切な支援を行う観点から必要な事業であると認識しており、適切な医師などの専門職の確保が重要となるため、県や海部医師会と連携し実施に向けて準備していきたい。

問 赤ちゃんの駅事業について、授乳

やおむつ替えなどができる市内施設は。 **子ども健康部長** 公共施設に授乳用スペースがある施設3カ所、ミルク用のお湯が提供できる施設6カ所、おむつ替え用スペースのある施設17カ所、幼児用トイレや補助便座のある施設10カ所など。代替場所を案内して対応可能な施設も複数ある。民間施設は把握していない。

問 提供施設を募集し協力を求めていることが必要と考える。市の見解は。 **子ども健康部長** 県内の他市の状況を把握した上で前向きに検討していく。



市役所2階の授乳用スペース

あま市における防災力の強化を



公明党 柏原 功 議員 一問一答方式



問 南海トラフ地震臨時情報の発表の目的と本市の対応は。 **市長公室長** 目的は、大きな地震の発生がこれまで以上に高まっているという情報で、揺れを感じたらすぐに避難できる体制の準備と身の安全の確保をすることや、通常の生活を送りながら、日頃から地震の備えを再確認すること。

本市の対応は、地域防災計画に基づき市災害対策本部を設置し、第2非常配備体制にて情報収集や避難所開設などの対応ができるよう、非常配備担当職員を本部に参集し、警戒態勢を取った。また、市民に対し、市公式ウェブサイトに防災メール、SNSなどで地震関連の情報発信を実施した。

問 気象防災アドバイザーの活用は重要。当市での委嘱は考えているか。 **市長公室長** 市職員への研修や知識向

上、気象庁との密なつながり、地域に特化した気象予報など、限られた時間での対応が気象防災アドバイザーには期待できる。先進自治体の事例を参考に調査、研究したい。

問 マイタイムラインの推進で、具体的な取り組みは。 **市長公室長** 今後も市公式ウェブサイトに広報あま、SNSなどで周知を図るとともに、地域のイベントやふれあいサロン、地区防災訓練、出前講座などのような市民に直接説明できる場に出向いて防災マイタイムラインの作成を推進していく。



マイ・タイムラインをつくろう ワークシート表紙【愛知県】

追跡 一般質問

その後どうなった？

1年前に行われた一般質問の結果を報告します。

質問

(熱中症対策について)
商業施設や公共施設などに一時的な休憩場所として協力を求めていくことが必要ではないか。

こうなった!

令和6年度から熱中症対策として、危険な暑さから身を守り、誰でも自由に休憩を取ってもらえるよう、冷房設備を有する市内の公共施設と民間施設を「クーリングシェルター(指定暑熱避難施設)」として開放しました。
令和6年8月1日現在、公共施設につきましても、令和6年6月1日から9月30日まで20カ所を、民間施設につきましても、令和6年7月1日から9月30日まで22カ所を開設しました。
また、さらなる熱中症予防のため、クーリングシェルターとして開設に協力いただける民間施設を随時募集しています。



質問

(伝統工芸の七宝焼について)
国内外のマーケティングルートの現状は。

こうなった!

七宝焼に触れる機会を増やすことで、知名度を高めるとともに七宝製品の購買につなげていくため、七宝焼アートヴィレッジ所蔵の七宝製品の一部を民間事業所にレンタルする「街角ミュージアム事業」を開始しました。



赤透花瓶

行政視察受け入れ

あま市議会では、他自治体の議会の視察の受け入れを行っています。令和6年7月、8月に3団体の視察を受け入れました。

日付	視察団体	目的
令和6年7月23日	岡崎市議会 議員有志	あま市民病院内 病児・病後児保育室の利用について
令和6年7月24日	岡山県玉野市議会 議会運営委員会	ICTを活用した議会運営について
令和6年8月2日	兵庫県高砂市議会 高砂市民病院経営改善対策特別委員会	あま市民病院について

新型コロナワクチンの問題について



無会派 美濃島 紬太 議員
一問一答方式



て周知しているが、改めて新型コロナウイルスワクチン定期接種の説明会で改正内容の説明と周知をする。

防災について

問 同報系防災行政無線について聞き逃したりした場合の対策は。

市長公室長 特定の電話番号にかけてもらい、内容を確認できる音声聞き逃し問い合わせシステムなどを予定。

問 耳が不自由な人などへの対策は。

市長公室長 市民へは、防災情報メールや災害情報電話通報サービス、エフエムななみによる放送などで防災情報を発信しており、スマホで確認できるアプリも検討中。

問 防災井戸の必要性は。

市長公室長 現在市として活用はないが、災害時に有意義なものと認識しているため調査研究をしていく。

問 フェーズフリーの本市の現状は。

市長公室長 食品のローリングストックの呼び掛けや、小学生に対して地震体験車を用いた防災教育を実施。

市民から寄せられたご意見・ご提案(要旨)

子育て支援について

保育園でおむつとおしりふきを無償提供してください。これによって、保育士はおむつに関する業務が軽減できます。また、保育園に通っていない世帯には購入の応援券を支給してください。先生方も、おむつの名前や枚数確認、保護者へ持参を促す手間を省けると思います。

保育園の入園選考基準について、兄弟姉妹が同時に入園する場合や、兄弟姉妹が既に入園している場合の加点方法を見直してください。

2人目以降の出産をサポートし出生率を上げるために、育児休業時の退園を撤廃してください。

産後ケア事業について、訪問型(アウトリーチ)を加えたり、利用できる産後ケア施設や助成額を増やしたりして、誰でも気軽に利用できるよう拡充してください。



9月定例会 議案等審議結果

■提出された議案と審議結果

【結果の表示記号】
 ◎全員賛成 ○賛成多数 △賛成少数

9月定例会

議案番号	件名	結果
認定第1号	令和5年度あま市一般会計歳入歳出決算の認定について	○
認定第2号	令和5年度あま市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○
認定第3号	令和5年度あま市営住宅管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第4号	令和5年度あま市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第5号	令和5年度あま市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○
認定第6号	令和5年度あま市水道事業会計決算の認定について	◎
認定第7号	令和5年度あま市簡易水道事業会計決算の認定について	◎
認定第8号	令和5年度あま市下水道事業会計決算の認定について	◎
認定第9号	令和5年度あま市病院事業会計決算の認定について	◎
議案第46号	令和6年度あま市一般会計補正予算(第3号)	○
議案第47号	令和6年度あま市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	◎
議案第48号	令和6年度あま市営住宅管理事業特別会計補正予算(第1号)	◎
議案第49号	令和6年度あま市介護保険特別会計補正予算(第1号)	◎
議案第50号	令和6年度あま市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	◎

議案番号	件名	結果
議案第51号	市道路線の変更について	◎
議案第52号	工事請負変更契約の締結について	○
請願第1号	デマンド交通運行実施についての請願書(6月定例会から継続審査)	継続審査※
請願第2号	新型コロナワクチン特定ロット「3005785」接種後、死亡事例や、健康被害のあま市内の調査と被害周知についての請願書	△
陳情第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書	◎
議案第53号	あま市遺児手当支給条例の一部を改正する条例について	◎
議案第54号	あま市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	◎
発議第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について	◎

※継続審査…委員会が会期中に結論を出すことができない場合、閉会中においても審査をできるようにすること。

【賛否の分かれた議案】 ※下記以外の案件は、全員賛成で可決

議案番号	日本共産党	公明党			新政会				維新の会	市民改革クラブ		志政会				志結会			無	無			
	野中幸夫	近藤みどり	足立詔子	柏原功	山本雄一	佐藤貞夫	石田良雄	前田豊光	毛利尚義	八島堅志	松下昭憲	宮崎環	山内隆久	奥田哲弘	伊藤嘉規	林正彦	江波圭一	森耕治	後藤幸正	横井敏夫	美濃島純太	後藤哲哉	
認定第1号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第2号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第5号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第46号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
議案第52号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	×	-
★請願第1号	×	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
請願第2号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	-	

★については、継続審査の申し出に対する採決の結果です。
 ※表示について ○:賛成 ×:反対 -:議長は採決に加わりません。 退:退席
 ※網掛けは、討論を行った議員です。
 ※会派は届出順。会派名は以下のとおり表記しています。
 日本共産党(日本共産党あま市議団)、公明党(公明党あま市議団)、新政会(新政会)、維新の会(維新の会あま市議団)、市民改革クラブ(市民改革クラブ)、志政会(志政会)、志結会(志結会)、無(無会派)